

第 24 回かながわ食育推進県民会議 議事録

開催日時：令和 6 年 3 月 22 日（金）11 時 00 分～12 時 00 分

開催形式：WEB 会議システム（ZOOM）

1 開会

2 報告事項

（1）「第 3 次神奈川県食育推進計画」に基づく令和 4 年度の取組状況について

<事務局より資料 1 に基づき説明>

- ①健康増進課（給食施設への栄養成分表示等の指導等）
- ②生涯学習課（子どもの生活習慣改善の支援等）
- ③保健体育課（学校給食に係る表彰及び研修等の実施）
- ④畜産課（学校給食用牛乳を通じた食育の理解促進等）
- ⑤次世代育成課（幼稚園・保育所等における食育支援）
- ⑥農政課（かながわブランド等の展開等）
- ⑦水産課（地元水産物の消費促進）
- ⑧資源循環推進課（食品ロス削減の普及啓発について）
- ⑨農業振興課（環境保全型農業の推進）
- ⑩生活衛生課（食品の安全性に関する情報提供等）
- ⑪消費生活課（消費生活に関する情報提供）

（2）「第 4 次神奈川県食育推進計画」の指標の進捗状況について

<事務局より資料 2 に基づき説明>

（質疑等）

○ 吉岡委員（相模女子大学）

コロナ禍の社会情勢を踏まえて、状況に応じてオンラインを併用するなど、様々な工夫を凝らしながら取組をされたことが良く分かった。

食育の方法論としては、直接の学習や情報提供のみならず、同時に環境整備を進めていくことが重要なポイントであり、そういう観点からも、両方の要素を含む幅広い取組がなされていると感じた。

まだ一年目ではあるものの、今後も取組実績として積み上げて頂くとともに、実際に取組を通して県民にどのような変化があったのかを測る評価・成果についても、数値化・見える化し、今後の報告に盛り込めるよう検討してもらいたい。成果が見えると、より一層、食育の普及、推進に繋がっていくものと思う。

また、成果報告においては、良かった点だけを報告するのではなく、現場の声から課題を抽出し、どのような対策や支援が課題解決に繋がったのかを分析し、経過と一緒に報告できるようになれば、食育推進において、より意義のあるものになると思う。

(回答) 健康増進課事務局 (県健康増進課)

取組実績が直ちに成果として現れるか、数値化・見える化できるか、という点で難しい事業もあるかと思うが、頂いた御意見を踏まえ、関係各課とも相談し、可能な範囲で、成果の見える化を図れないか、検討いたします。

○ 中村靖彦会長 (東京農業大学)

御意見ありがとうございました。

今後とも神奈川県らしい食育を推進していくために、引き続き、県には努力をして頂くとともに、委員の皆様にも、様々な面でご助力をお願いしたいと思います。

また、県民会議の委員におかれましては、それぞれ所属する団体等の取組や活動を通じて、幅広く食育の推進に寄与されており、今後も引き続き、食育の推進にご協力をいただきますようお願いいたします。

閉会

<事務局より今後について連絡事項>

- ・現在のかながわ食育推進県民会議の委員任期は、3月31日を以って満了となる。
- ・今後、月末から順次、改選に向けた手続きを進めさせて頂くため、引き続きのご協力をお願いしたい。
- ・また、会議開催の時期を見直し、今後は秋頃の開催を目指して調整したい。
- ・最後に、今期を以って御勇退となられる、中村靖彦会長より、お言葉を頂きました。

以上